

家庭科の目標
<p>・衣食住や家族の生活などに関する実践的・体験的な活動を通して、自分の成長を自覚するとともに、家庭生活への関心を高め、その大切さに気付くようにする。</p> <p>・日常生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、身近な生活に活用できるようにする。</p> <p>・自分と家族などのかかわりを考えて実践する喜びを味わい、家庭生活をよりよくしようとする実践的な態度を育てる。</p>

学習すること	
前期	<p>・さあ、家庭科を学びましょう（ガイダンス）</p> <p>○ 見つめよう わたしと家族の生活</p> <p>○ はじめてみよう ソーイング</p> <p>・針と糸にチャレンジ</p> <p>○ わくわくミシン</p> <p>・ミシンぬいにチャレンジ</p> <p>・ナップサックを作ろう</p> <p>○ はじめてみよう クッキング</p> <p>・クッキングはじめの一步</p> <p>・ゆでてみよう</p> <p>・湯で野菜のサラダをつくろう</p>
	<p>○ はじめてみよう ソーイング</p> <p>・楽しい小物づくり</p> <p>○ かたづけよう 身の回り</p> <p>・生活している場所に目を向けよう</p> <p>・整理・整とんをくふうしよう</p>
後期	<p>○ できるようになったかな 家庭の仕事</p> <p>・わたしにできる家庭の仕事を増やそう</p> <p>・家族に協力して仕事をしよう</p> <p>○ 元気な毎日と食べ物</p> <p>・どんな食品を食べているのだろう</p> <p>・五大栄養素のはたらきと食品のグループ</p> <p>・バランスのよい食事をしよう</p> <p>・ごはんのみそしるをつくろう</p> <p>○ じょうずに使おう 物やお金</p> <p>・物やお金の使い方を見直そう</p> <p>・買い物のしかたを考えよう</p> <p>○ 寒い季節を快適に</p> <p>・あたたかい着方をくふうしよう</p> <p>・あたたかく明るい住まい方をくふうしよう</p> <p>○ 家族と ほっとタイム</p> <p>・楽しい団らん</p> <p>・つながりを深めよう</p> <p>・環境を考えた「エコライフ」をくふうしよう</p>

家庭科の評価

・家庭科では四つの観点で評価します。			
関心・意欲・態度	創意工夫	技能	知識
自分の成長と衣食住や家族の生活などについて関心をもち、その大切さに気付き、家族の一員として、家庭生活をよりよくするために進んで取り組み実践しようとする。	衣食住や家族の生活などについて見直し、課題を見付け、その解決を目指して、家庭生活をよりよくするために考えたり自分なりに工夫したりする。	生活の自立の基礎として日常衣生活に必要な衣食住や家族の生活などに関する基礎的・基本的な技能を身に付けている。	家庭生活を支えているものや大切さを理解し、日常生活に必要な衣食住や家族の生活などに関する基礎的・個本的な知識を身に付けている。
・次のような方法で見えていきます。			
実習（調理・裁縫）の様子、学習態度、発表、プリント、宿題の提出、振り返り、テストなど	実習（調理・裁縫）の様子、学習態度、発表、プリント、宿題の提出、振り返り、テストなど	実習（調理・裁縫）の様子、学習態度、発表、プリント、宿題の提出、振り返り、テストなど	実習（調理・裁縫）の様子、学習態度、発表、プリント、宿題の提出、振り返り、テストなど